

# 日影工務店

〒930-2233  
富山市布目1131  
TEL:(050)1404-9376  
FAX:(076)471-8896  
MOBILE:090-4682-6228  
MAIL: contact@hikage-koumuten.com  
URL: http://hikage-koumuten.net



# MONTHLY TOPICS

2019年8月号

## 現場レポート\*Hair salon fulari



四方がための儀



上棟  
&  
手形式

Hair salon fulari



😊2019.6.27😊



## はじめての家づくり～資金計画編～

### まだ無駄に家賃も払い続けますか？

唐突ですがあなたの家賃はいくらですか？

敷金や礼金などを含めて今まで支払ってきた**総額**がいくらになるか計算した事がありますか？

例えば家賃 **6万円**

敷金礼金2ヶ月づつ **8年間** アパートに住んでいると仮定しましょう。

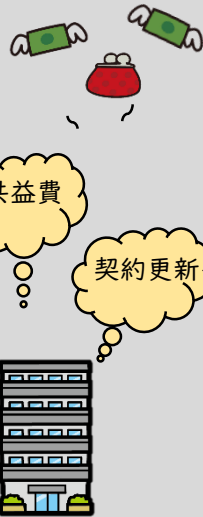
支払い総額は **600万円**

賢明なあなたならお気づきですね。今まで支払ってきた**総額**が**新築の頭金以上**である事。そして永遠に払い続ける！！

しかも**自分のものにならない**という事

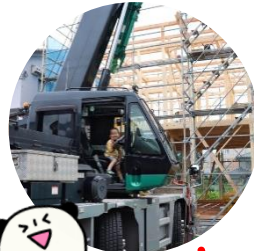
もし頭金なしでも**充分支払可能な住宅ローン**を知ったら？？

日影工務店では住宅ローンの借入プランのご相談も承ります。まずは私たちにご相談ください！！



## 現場レポート\*T様邸

レッカー車に乗せてもらったよー！！



### 祝上棟



手形式

あっ！  
ぼくたちの  
いえだー



子ども達に家族の似顔絵を描いてもらったよ☆

8月の誕生石  
ペリドット

かんらんせき  
別名 橄欖石



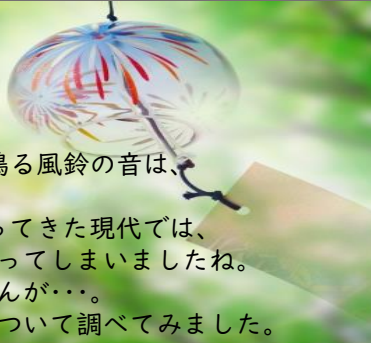
森林に差す木漏れ日のような癒しのオリーブグリーンが特徴です。マグマと一緒に産出されるペリドットは核(コア)のエネルギーを宿します。ネガティブなエネルギーを取り除きポジティブなエネルギーをもたらしてくれます。

この石はどんな時にも明るい希望と勇気をもたらしてくれますので、ネガティブになりやすい人は身につけてお守りにするといいですよ。

また、内面の輝きや魅力を引き出すとされ、異性や周りの人からの注目を集める効果があるといわれているためパーティーなどの時に身につけていくと良いですよ。



音に癒される夏の風物詩  
風鈴の由来とは??



風に仰がれ「ちりり～ん、ちりり～ん」と鳴る風鈴の音は、暑い夏を涼しくしてくれますよね。しかし、エアコンなしでは過ごせなくなってきた現代では、あの涼やかな音色を聞くことも少なくなっていましたね。ちょっと寂しい気がしないでもありませんが…。今回はそんな夏の風物詩風鈴の由来について調べてみました。

発祥起源

風鈴の発祥はお隣中国です。占風鐸(せんふうたく)と呼ばれる占いの道具として、竹林に下げて風の向きや音の鳴り方で物事の吉凶を占っていたとされています。大きさは私たちが知ってる風鈴よりずっと大きなものでした。

いつ頃日本に伝わったの??

占風鐸が日本に伝わったのは仏教の伝来(538年)とほぼ同時期といわれています。お寺の四隅にかかっている「風鐸」がその名残です。青銅で作られており、やや鈍く重い音だったと言われていました。当時は厄除け・魔除けとして使われていたそうです。



薬師寺大講堂の風鐸

ガラスの風鈴が広まったのはいつ??

江戸時代になり西洋と貿易を行っていた長崎を通してガラスの文化が入ってくると、ガラスの風鈴も作られるようになりました。当時ガラスの原材料が貴重だったため、現在の価格で200万円～300万円もしたといわれています。さらに時代がすすみガラス製品の価格が徐々に下がり、庶民も手に入れやすくなると住宅の縁側に吊るして楽しめるようになりました。

代表的な風鈴

江戸風鈴

江戸時代から作られているガラス製の風鈴



南部風鈴

大正時代から作られている鉄製の昔ながらの風鈴



最初は魔除けとして伝わった風鈴は時代がすすむうちに夏の風物詩として広く親しまれるようになったんですね。現在でも風鈴の音色は私たちの心を癒してくれますね。この夏は自宅に素敵な風鈴を吊るして爽やかな音色を楽しんでみてはいかがでしょうか?

Happy  
子育て



～登校拒否を予防するために～

子どもがお父さんやお母さんに望んでいることは、一緒に遊んでくれるということです。金銭・物質は単に欲望を充足するに過ぎない関係なのです。どのような遊びでもかまいませんから子どもと一緒に遊んであげることが情緒的な関係の成立に必要です。そしてそれが楽しければ楽しいほど子どもはお父さんやお母さんを慕いますし、子どもはそうした家族関係の中で「思いやり」の心を育てているのです。



登校拒否を予防するためには、子どもに奉仕をすること、過保護をやめ子どもの金銭的・物質的な欲望にはきちっと制限を加えることです。玩具などは、お誕生日とかお正月など日を決めて与えるとともに、その際の予算も決めておくとい良いでしょう。その間に欲しいものがあっても、その日まで「待つ」

心を育てましょう。これが我慢をする力を育てることになりますし、自分本位な心を自分の力で統制する能力を育てることになり、それとともに「思いやり」の心も発達するのです。



お父さん・お母さんの中には、つい子どもの欲求を満たしてあげたくてしまいう両親が増えています。子どもには不自由をさせたくないという思いが強くなり、子どもにねだられると、ついその欲望を満たしていることが多くなります。人間の物質的・金銭的欲求は際限がないもので、ひとつの要望が満たされるとまた次の要望が強くなるものです。

ですから日を決めること、予算を決めることによってその歯止めを作ることが、お父さん・お母さんにとって必要な子育ての項目になるのです。



子どもの「登校拒否の慢性型」と呼んでいる状態には、家庭内において過保護・溺愛を受けているために波風の立っている家庭外の生活に耐えられず、家の中にいて自分の好きなことをしたい、わがままな生活をしたという気持ちが強いのです。

